

ミネベアは、環境マネジメントシステムを維持・発展させ、社員のスキルアップをはかり、緊急災害時の被害を最小限に食い止めるために、それぞれの状況に応じた環境教育・訓練を実施しています。

◎内部監査員養成研修

ミネベアでは、内部監査を充実させるために、内部監査員の養成研修を毎年実施しています。

研修にあたっては、社内のISO14001審査員有資格者が講師を務め、ISO14001システムや地球環境問題、環境技術、環境法令、内部監査の手続き等の講義を行っています。

その後チームごとに監査のまとめを行い、発表・討議をし合う本格的な内容です。環境管理担当役員の訓話もあり、非常に有効な研修となっています。

研修修了者には、環境管理担当役員から修了証が手渡されます。日本国内では2006年3月までに163名が研修を受け、各事業所で内部監査員として活躍しています。



環境担当役員による訓話

◎新入社員教育

ミネベアでは新入社員を対象に、毎年入社時に集合教育を行っています。

環境に関する教育もその重要な一環であり、ミネベアの環境ビジョン、環境マネジメントシステム、環境活動等について説明し、社会人、ミネベアの企業人としての理解、認識をもって行動するよう指導しています。

教育終了後に提出してもらうレポート内容を見ると、全員が環境保全活動に深い理解を示していることがうかがえます。



環境対策委員長による新入社員への環境教育

◎環境保護家族計画（タイ）

タイでは社員及び家族の環境への意識向上を目的として、「グリーン・ファミリー」計画をスタートさせました。第1回はタイ中部に位置するプランブリー国立森林公園に約500本の松を植樹しました。

今後も、環境について家族で考える機会を通じて、環境保全への取り組みを推進していきます。



第1回「グリーン・ファミリー」の参加者